

# 北朝鮮による弾道ミサイル発射に対するマニュアル（課業日 生徒用）

富山県立南砺平高等学校

ミサイル発射

発射時	Jアラート受信	Jアラートの内容確認・避難（身の安全の確保）・情報収集
落下後		

「日本の領土・領海」外に落下		★「日本の領土・領海」内に落下 <臨時休校（活動中止）>	
自宅・生徒寮にいる →安全確認後に登校	自宅にいる →自宅待機	生徒が学校へ安否連絡	
登下校中 →安全確認後に登下校	生徒寮にいる →生徒寮待機	職員による生徒の安否確認・保護者への安否連絡	【安全確認後】 保護者が送迎
学校・校外活動中 →安全確認後に教育活動再開	登下校中 →学校・自宅・安全な場所で待機→	<職員からの安否確認を受けずに帰宅した場合：生徒が学校へ安否連絡>	
※情報収集を怠らない<連続発射に警戒>	学校にいる →学校待機		
※バス・電車内では運転手の指示に従う	校外活動中 →安全な場所で待機		
※安全確認ができるまでは右記に準じて待機する	※情報収集を怠らない<連続発射に警戒>	※身の安全を第1優先とする	
※場合によっては授業開始時間を遅らせたり、臨時休校としたりする場合もあるため、連絡が取れるようにする	※学校職員がいる場所では、学校職員の指示に従う	※いつでも連絡が取れるようにしておく	
<学校長の判断のもと、学校から連絡有り>	※バス・電車内では運転手の指示に従う	<学校から翌日以降について連絡有り>	
	※登下校・校外活動中の避難待機場所は、その時の状況に応じて安全な場所を選択する		

【留意事項】 ●原則、ミサイルへの対応はその都度行う。

- 上記対応以外でも学校の実情や状況により、学校長の判断で必要な措置をとる。
- 落下物には近寄ったり触れたりせず、警察や消防に連絡する。
- 分からないことがあれば学校へ連絡する。<自分勝手な行動は絶対とらない>
- 災害等で電話がつながりにくい場合は、災害用伝言ダイヤル（171）等を利用し、自分の安否が分かるようにする。
- 日頃から、災害時に備え家族で避難場所の確認や連絡方法を話し合っておく。

【学校0763-66-2146】【加越能バス0766-21-0748】【なんバス0763-23-2052】【城端駅0763-62-0111】